

令和元年度 社会福祉法人みねやま福祉会 事業報告

1 はじめに

令和元（平成31）年度は、5月1日から元号が新しく令和となりました。新たな元号の始まりとともに、一億総活躍社会の実現に向けた、働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律が4月1日から逐次施行され、また、深刻化している人手不足を緩和するための外国人労働者の受け入れを拡大する出入国管理及び難民認定法及び法務省設置法の一部を改正する法律も同日施行され、働き方や人材の確保についてこれまで以上に柔軟で適切な対応が求められる状況となりました。

人材確保および働きやすい職場づくりは、みねやま福祉会においても重要な課題のひとつです。マ・ルートの特別養護老人ホームが介護職員の不足から満床にできない中、令和元（平成31）年度も、人材開発室を中心に、良い人材を確保するよう取り組みました。現在勤めている職員については「働きやすい」そして「これからも働いていたい」と思うことができる職場であるよう、現状調査を実施することや事業所間で協力し配置転換を柔軟に行うなど、労働環境の改善にも取り組みました。

また、令和2（2020）年度は、法人が創立70周年を迎えるため、70周年記念事業の準備を開始しました。役職員で構成する実行委員会を設置。そして新たな時代にも対応できる組織であるよう、法人の未来像を明確にするため“NEXT VISION2030”プロジェクトを立ち上げました。

年度の終盤は、新型コロナウイルスの感染拡大が全国的に始まり、学校の休校および仕事や外出の自粛要請がされるなど、経済活動だけでなく、私たちの人生活動とでもいふべき活動のすべてが停滞しました。社会福祉法人は、こども達やお年寄り、障がいのある方の居場所の確保および安全な暮らしを支える仕事であることから、自粛要請を求められることなく営業を続けることができましたが、みなさんの暮らしを支える重要な仕事の一つであることを改めて認識することができました。

以下、主な項目について報告します。

（1）運営面について

児童部門では、旧吉津保育園が、4月から幼保連携型認定こども園に移行し、吉津子ども園として運営を開始しました。また、府中子ども園では、職員室・教材室の改修等を行い作業環境の整備を進めました。

障がい部門では、マ・ルート ワンダーハーバーの就労継続支援B型のご利用者の工賃向上にむけ、地域へ出向いて行う仕事の準備をはじめました。また、誰もが共生する地域づくりの手段としての『ごちゃまぜ』の取り組みのひとつ、“ワンダーデイ（施設内デイサービス）”など、新しい取り組みを進めました。

高齢部門では、はごろも苑さかいの家が開設10周年を迎えました。また、不足する介護職員の確保や事業所間での職員配置の工夫に努め、マ・ルートの5つ目のユニットを開き（入所50人とする）ことができました。グループホームかえでは、年度途中よりクックチル方式という給食システムを導入し、職員が調理や買い物に有する時間短縮をし、弥栄はごろも苑では8時間夜勤という方法を試験的に実施することで、職員の有給休暇取得率の向上に努めるなど、職員の働き方を積極的に変えることで、職員の不足を補うよう努めるだけでなく、働きやすい職場づくりに努めました。

（2）第三者評価機関および外部の方によるサービス評価について

第三者評価機関によるサービス評価は3年に一度受診するようしており、峰山乳児院、てらす峰夢、ゆうかり乳児保育所、ゆうかり子ども園、吉津子ども園（マ・ルート キッズランド含

む)、すずらん、弥栄はごろも苑が受診しました。外部の方によるサービス評価では、かえで、ないきの家、さかいの家、はごろも苑あんしんケアコールセンター24が地域の方や地域包括センターの職員、保護者による評価を受けました。

(3) 主な施設整備について

各所改善工事（府中子ども園）、下水切替工事・ソーラー配管補修工事（はごろも苑）を行いました。

(4) 主な設備整備

活動車両の購入（峰山乳児院、てらす峰夢、ないきの家）、リフト付シャワーキャリーの整備（弥栄はごろも苑）、共用部空調更新工事（かえで）、ゆりかごスイング（マ・ルート キッズランド）を行いました。

(5) 人材の確保について

就職活動をしている学生の情報が得られるポータルサイト（個人情報得られるデータベース等への入口となるサイト）サービスの本格的な利用を開始しました。就職フェア等で繋がった学生への積極的な働きかけがしやすくなりました。また、ハローワークでの相談会やホームページにて職員募集を行い、合計9回の採用試験を実施。内定者を対象にした交流会、研修会、インターンシップ（特定の職の経験を積むために企業や組織において労働に従事する期間のこと）を行いました。

採用活動は、人材開発室と若手職員によるリクルーティングチーム「SKIPPA」が中心となって就職フェアのブース訪問者に対応していることから、Iターンと言われる就職移住者が増え10名を採用することができました。就職フェアでの集客を施設見学やインターンシップにつなげたことから採用試験受験者が確保できましたが、介護職員の応募者は十分とはいえず計画人数の確保ができませんでした。

外国人労働者の確保に係る外国人技能実習制度による実習生の受け入れ準備も継続し、賃貸住宅業者と部屋の賃貸契約を進め、実習生の住居の確保もしましたが、最終的な受け入れを開始しようとした時期に新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が始まり、年度内の受け入れはできませんでした。

(6) 人材の育成について

階層別研修、実践研究発表会（第3回）を実施しました。実践研究発表会で選ばれたチームは、法人を代表して他法人の実践研究発表会に参加し発表を行いました。法人全体研修会（第4回）は全国的な新型コロナウイルスの感染拡大の影響をうけ延期しました。

また、きょうと福祉人材育成認証制度の上位認証法人として更新申請を行い認証されました。京都府として初めての上位認証法人の一つとして平成28年度に認証を受けましたが、令和元年が上位認証の更新初めての年であり更新申請をしていたものです。

(7) 労働環境の整備について

平成30（2018）年度に実施した組織活性化プログラムによる職員へのアンケート調査を基に掲げた取り組みの内、有給休暇取得率向上に向け8時間夜勤を試行することや、人材育成方法の見直しとして法人の研修の仕組みを見直し次年度の実施に向けた準備をしました。

職場環境整備に係る現状把握の方法として、一般社団法人社会福祉懇談会による「共通職員意識調査」を実施しました。令和元年度はアンケート調査のみでしたが、調査結果を分析し、次年度に具体的取り組みを行う予定です。

(8) 地域貢献について

「おひさまひろば」、「のびっこクラブ」、「すくすく」、施設開放等の地域の子育て支援や子供達への遊び場提供、小中高校の福祉体験受入、地区サロンでのレクリエーション・介護相談等を実施しました。また平成29年度から「京都地域福祉創生事業」（わかプロジェクト）の一環として実施している、誰でも自由に集まれるみんなの居場所「きらきらスペース」を7回実施しました。

2 理事会（10回開催）

No.	開催年月日	出席数	内 容
1	H31.04.24	7人	<ul style="list-style-type: none"> ・はごろも苑、弥栄はごろも苑、マ・ルト 平成31年度建物管理業務委託契約の締結について ・高齢者事業部門の給食外部委託化計画について ・その他 報告事項
2	R01.06.10	8人	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業報告(案)について ・平成30年度決算報告(案)について ・定款の変更について ・理事・監事候補者の選任について ・定時評議員会の招集について ・諸規程の改正について ・令和元年度昇給及び夏季賞与の支給について ・その他 報告事項
3	R01.06.27	8人	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長の互選について ・マ・ルトに係る護岸鋼矢板調査・点検の実施について ・前理事の処遇について ・その他 報告事項
4	R01.07.25	7人	<ul style="list-style-type: none"> ・諸規程の制定及び改正について ・マ・ルト敷地鋼矢板護岸点検調査の実施及び業者選定について ・高齢者事業部門の給食外部委託化計画について ・はごろも苑下水道切替工事 建築設計業務委託契約の締結について ・その他 報告事項
5	R01.08.28	7人	<ul style="list-style-type: none"> ・グループホームかえで共用部空調更新工事 工事請負契約の締結について ・はごろも苑下水切替工事 入札について ・「スマホ里親ドットネット」への寄付について ・その他 報告事項
6	R01.09.19	7人	<ul style="list-style-type: none"> ・はごろも苑下水切替工事 工事請負契約の締結について ・諸規程の改正について ・その他 報告事項
7	R01.11.27	6人	<ul style="list-style-type: none"> ・諸規程の改正について ・てらす峰夢、峰山乳児院 車両購入契約の締結について ・吉津のびのび放課後児童クラブの運営受託について ・年末賞与及び契約職員時間単価の改正について ・その他 報告事項
8	R02.01.23	7人	<ul style="list-style-type: none"> ・法人創立70周年記念事業の概要について ・評議員会の招集について ・その他 報告事項
9	R02.03.16	7人	<ul style="list-style-type: none"> ・京丹後地域での社宅確保のための賃貸借契約締結と契約時費用の支払いについて ・施設長の選任について ・その他 報告事項
10	R02.03.24	7人	<ul style="list-style-type: none"> ・定款変更について ・令和元年度補正予算(案)について ・令和2年度事業計画(案)について ・令和2年度予算(案)について ・諸規程の制定及び改正について ・はごろも苑空冷ヒートポンプチラー圧縮機No.1交換作業の工事請負契約の締結について ・法人創立70周年記念事業について ・その他 報告事項

3 評議員会（2回開催）

No.	開催年月日	出席数	内 容
1	R01.06.27	14人	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業報告（案）について ・平成30年度決算報告（案）について ・定款の変更について ・理事及び監事の選任について
2	R02.03.26	12人	<ul style="list-style-type: none"> ・定款の変更について ・令和元年度補正予算（案）について ・令和2年度事業計画（案）について ・令和2年度予算（案）について

4 法人監事監査（平成30年度実施分）

R01.05.31/06.03/06.04/06.05/06.06・・・各事業所、本部

5 監査・指導・第三者評価・外部評価

（1）京都府指導監査（実地）

- R01.11.26 …… 峰山乳児院、てらす峰夢（重点監査）
- R01.12.10 …… はごろも苑
- R01.12.11 …… ゆうかり子ども園、府中子ども園（重点監査）
- R01.12.13 …… 吉津子ども園、マ・ルート（キッズランド）（重点監査）
- R01.12.18 …… ゆうかり乳児保育所、大宮北保育所（重点監査）
- R01.12.19 …… 弥栄はごろも苑

（2）京丹後市財政援助団体等監査

- R01.05.29 …… 本部、ゆうかり乳児保育所、大宮北保育所
ゆうかり子ども園、はごろも苑、弥栄はごろも苑

（3）実地指導

地域密着型サービス事業所

- R01.10.24 …… かえで（介護予防）認知症対応型共同生活介護
- R02.01.23 …… はごろも苑あんしんケアコールセンター24
（定期巡回・随時対応型訪問介護看護）

（4）集団指導

- 介護保険サービス R01.06.03 …… はごろも苑、弥栄はごろも苑、マ・ルート（エルダータウン）
- 障害福祉サービス R01.06.12 …… はごろも苑、さつき園、すずらん、もみの木
マ・ルート（ワンドールハーバー）

地域密着型サービス・居宅介護支援

- R01.07.30 …… はごろも苑、弥栄はごろも苑、もみじ、かえで
ないきの家、さかいの家

（5）第三者評価

- R01.11.18 …… 府中子ども園
- R01.11.14 …… マ・ルート（キッズ）
- R01.12.11 …… 弥栄はごろも苑
- R01.12.17 …… 吉津子ども園
- R02.01.22 …… ゆうかり乳児保育所
- R02.02.06 …… 峰山乳児院
- R02.02.14 …… てらす峰夢
- R02.02.28 …… ゆうかり子ども園
- R02.03.05 …… すずらん

- (6) 外部評価 R01.09.11 … かえで
R02.03.11 … はごろも苑あんしんケアコールセンター24
R02.03.17 … さかいの家
R02.03.25 … ないきの家

6 人材の確保について

(1) 採用活動

※()内 SKIPPA 参加分

内 容	回 数	訪問者延べ人数
就職フェア等への参加	16回 (※13回)	177人 (※177人)
1day ツアー (法人主催)	13回	61人
インターシップ ^o	9回	25人
座談会、ワークショップ ^o	1回	1人

(2) 正職員採用試験

No.	日程	募集人数	受験者数	合格者数	辞退者数	採用者数
1	(一次)H31.03.29 (二次)H31.04.08	32	4	4	1	3
2	(一次)H31.04.13 (二次)H31.04.20		6	6	4	2
3	(一次)R01.06.01 (二次)R01.06.09		9	7 2 (契約)	3	4 2 (契約)
4	R01.07.06		4	3 1 (契約)	0	3 1 (契約)
5	R01.08.26		4	4	1	3
6	R01.09.22		4	3 1 (契約)	1	2 1 (契約)
7	R01.11.10		2	2	0	2
8	R01.12.14		2	2	0	2
9	R02.02.16		2	1 (契約)	1 (契約)	0
10	R02.03.16		1	1	0	1
	合 計	32	38	32 5 (契約)	10 1 (契約)	22 4 (契約)

(3) 内定者向け事業

No.	日付	内容	会場	参加者数
1	R01.06.21 ～07.24	採用決定者の面談 (任意参加)	京都市内カフェ	20
2	R01.07.02	内定者交流会 (任意参加)	ウイングス京都	8
3	R01.10.01	内定式	マールト	11
4	R01年 A : 09.08～ 09.20 B : 10.02～ 10.03 C : 10.06～ 10.08	内定者インターシップ ^o (任意参加)	乳児院 てらす峰夢 すずらん マールト キッズ、エルダー もみじ	10
5	R02.02.15	内定者セミナー (任意参加)	峰山乳児院	11
6	R02.02.16	住まい探しサポート (任意参加)		4

7 職員研修

法人内研修

単位：人

対象職員		内容	講師	人数
新任職員	1	新任基本研修	榎田理事長、中村事務局長 稲穂施設長、岩木事務員	27
	2	接遇研修のフォローアップ (3月27日実施)	稲穂施設長	24
	3	講義「社会福祉の考え方」	榎田理事長	26
	4	体験学習①	榎田理事長	22
	5	接遇研修 A-2	稲穂施設長	22
	6	体験学習②	榎田理事長	22
	7	講習「ケアとは何か」	新天地育児院 副院長 龍尾和幸氏	25
	8	法人事業所見学	各事業所担当者	28
中堅職員Ⅰ (2～3年職員)	1	講義「法人理念について」	榎田理事長	17
中堅職員Ⅱ (4年以上職員)	1	講義「法人理念と中堅職員の役割」	榎田理事長	12
	2	苦情対応	(株)アルマインド 柳田貴子氏	25
	3	法人の将来を担う職員のフォローアップ研修(講義とグループワーク)	(株)アルマインド 柳田貴子氏	13
	4	観察と記録(6回シリーズ)	新天地育児院 副院長 龍尾和幸氏	15
	5	メンタルヘルズ研修(半日×2回)	(株)エイトール研究所 君嶋信子氏	19
指導職員	1	考課者研修会	(株)エイトール研究所 小林雄二郎氏	37
	2	指導職員の役割1(新任者)	榎田理事長	7
	3	指導職員の役割2(全員)	榎田理事長	35
管理職	1	考課者研修会(指導職と合同)	(株)エイトール研究所 小林雄二郎氏	25
	2	外国人労働者受入について (指導職他含)	出井康博氏	54
	3	組織マネジメントのための説得力・交渉力	(株)アルマインド 柳田貴子氏	22
	4	財務学習会	寺田経理部長	22
全職員	1	交通安全講習	損保ジャパン日本興亜損保	416
未受講者	1	認知症サポーター養成講座	法人職員 キアラバン・メイト	43

8 地域貢献活動

- (1) 地域の子育て支援(子育てサロン、子育て相談、産後ケア、施設開放、子育て応援講演会)
峰山乳児院、てらす峰夢、ゆうかり乳児保育所、大宮北保育所、ゆうかり子ども園、吉津子ども園
府中子ども園、さつき園、すずらん、マ・ルート
- (2) 地域の子ども達等への遊び場提供・遊びの紹介
峰山乳児院、てらす峰夢、さつき園、すずらん
- (3) 地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援(配食サービス、安否確認コールサービス、買い物支援サービス)
はごろも苑、弥栄はごろも苑
- (4) 利用者負担軽減制度(低所得者の介護保険サービスの利用者負担減免)
はごろも苑、弥栄はごろも苑、ないきの家、さかいの家

- (5) 地域住民の交流の場づくり（サロン、認知症カフェ、交流会、イベント、高齢者涼やかスポット施設開放、AED救命講習会）
人材開発室、はごろも苑、弥栄はごろも苑、もみじ、かえで、ないきの家、さかいの家、みやづの家、マ・ルート
- (6) 地域のつながりや地域交流イベント等への参加、地域を活性化する活動（地区行事への参加、地区サロンでのレクリエーション・介護相談、清掃活動、草刈、除雪）
峰山乳児院、てらす峰夢、ゆうかり乳児保育所、大宮北保育所、ゆうかり子ども園、吉津子ども園、府中子ども園、さつき園、すずらん、もみの木、はごろも苑、弥栄はごろも苑、もみじ、かえで、ないきの家、さかいの家、みやづの家、マ・ルート
- (7) ボランティア、福祉人材の育成（実習生・ボランティア・インターンシップ・福祉体験の受入、認知症サポーター養成講座、講師派遣等）
人材開発室、峰山乳児院、てらす峰夢、ゆうかり子ども園、吉津子ども園、さつき園、はごろも苑、弥栄はごろも苑、もみじ、かえで、ないきの家、さかいの家、マ・ルート
- (8) 地産地消の取組
はごろも苑、弥栄はごろも苑、さかいの家、マ・ルート
- (9) 複数法人と連携し人材確保のためのインターンシッププログラム等の開発、実施
人材開発室
- (10) 京都地域福祉創生事業への参画（多世代の居場所づくり・子ども食堂）
ゆうかり乳児保育所、大宮北保育所、ゆうかり子ども園、吉津子ども園、府中子ども園
- (11) 京都式フードバンク事業への協力
峰山乳児院、てらす峰夢、ゆうかり乳児保育所

部門別事業報告概要

(1) 児童部門

ア) 児童入所部門

【実績】

- ・ 峰山乳児院は20名の定員でスタートし、新規入所は7名、一時保護委託17名でした。いずれも在籍期間は短く充足率78%となり、令和2年度は暫定定員19名となります。
- ・ 開始2年目の産後ケア事業は、京丹後市、与謝野町と契約をしています。各々から利用者があり事業を進めることができました。施設入所やショートステイにつながるケースがありました。
- ・ 児童養護施設は、25名の定員で新規入所児童は4名でした。年度途中の退所の動きはなく、定員も変わりありません。
- ・ 児童日中一時支援事業は、旧幼児寮も利用し、2か所を使って実施しました。
- ・ 京都府からの委託を受けて、特別枠の一時保護所を実施しています。3月末までに18名の子どもが利用しました。

【トピックス】

- ・ 児童養護施設でらす峰夢では、地域小規模グループケアを継続的に4か所実施しました。
- ・ 峰山乳児院では、2か所のグループケアを実施しました。
- ・ 特別枠の一時保護所は高齢者部門のグループホームもみじの2階で実施し、高齢者とゆったりとした時間を過ごす中で表情も和らぎ、気持ちを言葉にできる子どももいました。
- ・ 新築移転後、初めて第三者評価を受診し多くの気づきを得ることができました。
- ・ 峰山乳児院は、公用車(21年間使用)を買替え、てらす峰夢では、小規模グループケアが地域分散型となり活動充実のため京都馬主協会の補助金を受け、公用車1台を購入しました。

【課題】

- ・ 旧幼児寮跡地での地域の子育て支援の拠点となる「児童家庭支援センター」の設置に向けて検討し取り組みを進めていきます。

【地域貢献】

- ・ おひさまひろば、のびっこクラブを年間通して実施しました。
- ・ 産後ケア事業は京丹後市、与謝野町と契約をし、利用者もあり継続的な支援に繋がっています。
- ・ 京都式フードバンク事業については、京都府北部のニーズは少ないですが、京都府の進める地域の暮らしの安心、安全を図る取り組みに協力しました。

イ) 児童保育所・子ども園部門

【実績】

- ・ 宮津市より受託の「吉津のびのび放課後児童クラブ」が4月1日から開設できるように、準備を進めました。
- ・ マ・ルートキッズランドの園庭を地域の方と共に作っていく「森プロジェクト」は、少しずつ進んでおり、イメージ図ができました。

【トピックス】

- ・ 10月1日から幼児教育・保育の無償化が始まりました。子どもに平等な教育と豊かな育ちを保障することができると共に、保護者の経済的軽減や保育利用の選択ができるなど、メリットがあります。少子化問題の解消や安心して子育てができる環境になることを願っています。

【課題】

- ・「吉津のびのび放課後児童クラブ」の運営を軌道に乗せていきます。
- ・「きらきらスペース」が定着してきたことで、更に開催地域や子ども食堂としての内容を考えていきます。
- ・「森プロジェクト」は今後も構想から実施へのプロセスを大切に取り組みを進めます。

【地域貢献】

- ・京都地域福祉創生事業「わかプロジェクト」に参画し、実施を始めた「きらきらスペース」は3年目をむかえ、地域の方への周知が進みました。利用者アンケートをとり、いただいた意見を今後の活動に活かしていきます。
- ・フードバンク事業への協力は法人本部が窓口となり、平日はゆうかり乳児保育所、土日祝祭日は峰山乳児院が物品受け取りを担当しています。

(2) 障がい部門

【実績】

- ・さつき園、すずらんの児童発達支援、マ・ルートを含めた放課後等デイサービスの利用希望は年々増加しており、市内に児童発達支援事業所が1か所しかなく利用希望が集中するさつき園をはじめ、各事業所では、待機者を可能な限り減らすよう療育形態を工夫して受入数を増やしました。しかし、人員が不足し、さつき園、すずらんでは、受け入れ人数を調整せざるを得なくなり延べ利用数が減少しました。そうした中、3月の新型コロナウイルス感染拡大防止のため、急遽、全国の府立学校が休校になり、放課後等デイサービスの日中の受け入れが必要となりましたので、感染予防に細心の注意を払いながら、保護者のニーズに応じて受け入れを行いました。
- ・相談支援事業は、利用希望児者の増加に加え、医療的ケア児のサービス調整、障害児通所利用と併せて障害福祉サービス利用を検討するケースなど、学校、保育所、障害福祉サービス事業所、医療機関等、様々な関係機関と連携するケースが増えており、障がい者・児共に相談員、相談支援専門員の不足が常態化し、一人の相談員の負担が増えました。
- ・マ・ルートの就労継続支援B型、生活介護サービスの利用者が増え、軌道に乗り始めました。

【トピックス】

- ・地域共生、互いに支え合う地域を目指して『ごちゃまぜ』の具体化のために、障がい部門として社会福祉法人佛子園の視察を行いました。職員自らが『ごちゃまぜ』の取り組みを視察したことで、それぞれの事業所で『ごちゃまぜ』についてより深く考える機会となりました。

【課題】

- ・もみの木の地域活動支援センター事業は、主に精神障がい者の居場所としてご利用者のニーズや必要性がありながらも行政からの支援が減少し、今後の事業運営について対策が必要です。
- ・児童発達、放課後等デイサービス、相談支援事業に対応できるスタッフの確保が課題です。

【地域貢献】

- ・地域の未就園児に遊びの場を提供したり、地域の高齢者サロンと交流し互いに助け合う関係を築き始めたり、地域の清掃活動や施設開放、地域の方を招いた各種イベントを開催するなど、それぞれの事業所が、そこに通うご利用者だけでなく地域の方にとっても存在価値のある事業所になるために動き始めました。

(3) 高齢者部門

【実績】

- ・いきいきカフェ：さかいの家、ないきの家、もみじ、かえで、はごろも苑の職員が協力して、参加者と共に創作活動等をしたり、日々の暮らしの話などをしたり、参加者同士が交流できるような関わりに努め、毎月2回開催しました。3月は新型コロナウイルス感染症の感染予防のため中止したので、年間では22回、参加者は延べ217人でした。
- ・配食サービス：京丹後市より食の自立支援サービス事業をはごろも苑が受託し、在宅で食事の準備の困難な高齢者等へ、平日の夕食に特化した配食サービスを始めました。峰山・大宮地域で、11名の登録があり、延べ1,588食提供しました。

【トピックス】

- ・はごろも苑：法人後援会より1,650万円の助成をいただき、公共下水道へ接続し老朽化した浄化槽を廃止する工事を行い、下水の臭いや機械の不具合に対応する業務を減らす改善ができました。
- ・弥栄はごろも苑：8時間夜勤を令和元年7月から令和2年3月まで試験的に実施したところ、介護職員の身体的負担が減り、かつ有給休暇取得の促進にもつながりました。
- ・もみじ：児童部門の子ども達とそうめん流しなどの行事をするなど、普段も一緒に過ごすことが多くあり、ご入居者に元気をいただきました。
- ・かえで：令和元年10月より、クックチル方式による給食システム（チルト状態で届いた食材を、湯煎等で再加熱して提供する）を導入し、調理や買い物に有する時間を短縮することができたことで、個別ケアの充実につなげることができました。
- ・ないきの家：走行距離数も多く経年劣化していた1台の送迎車両を新しく購入しました。購入した車は足元がゆったりしており、膝の具合が悪いご利用者の負担軽減にもなり喜んでいただけました。
- ・さかいの家：開設10年目を迎えたので、令和元年10月27日（日）にさかいの家10周年の祭りを開催しました。そして、令和元年度法人内実践研究発表会で「個別ケアの重要性」というテーマで発表をしました。ご利用者それぞれの生きがいになっている事を、職員と一緒に行うことで、ご利用者満足度が上がるのではないかと仮定し実践しました。実践前後にとったアンケートを比較すると満足度が8%上昇していました。住み慣れた地域で自分らしい暮らしを長く続けるために、職員がどのような支援をしていくべきか考える機会になりました。
- ・みやづの家：令和元年度の実践研究の取り組みのテーマを「正しい手洗いとうがいでの感染症を予防しよう」としました。感染症は人の手から移ることが多いため、(社)日本食品衛生協会発行の「手洗いの手順」を活用し徹底した手洗いを一年間実践しました。前年度は職員・ご利用者とも感染症に罹った経緯がありましたが、今年度は感染症などで体調不良になる方はありませんでした。
- ・マ・ルート：8月より50床の認可をとり、9月末には入居調整の方を含め、入居者50名とする事ができました。

【課題】

- ・マ・ルートの介護職員を早急に充足させ、60床満床とする事。

【地域貢献】

- ・地域の活動で清掃に参加していますが、それ以外でも自主的に溝の清掃を行っています。福祉サ

ロンでは、体操やゲーム以外に介護相談や悩みなどを聞かせていただき、お役に立てるよう努めました。

- 施設を開放イベント活動に使用していただく事で、福祉施設を知ってもらう機会となりました。そして福祉に対する垣根を低くするよう、ご利用者と地域の方が触れあえるようなイベントに参加するように取り組んだ結果、地域の方が主催するイベントが定期化することに繋がりました。
- 公共交通機関を利用するにも不便なため、買い物に困っておられる弥栄町内の高齢の一人暮らしや高齢者世帯の方を対象に、令和元年9月より、無料買い物自動車の運行を開始しました。約半年間で延べ6名のご利用がありました。